

発行所
津 奈 木 公 民 館
芦 北 郡 津 奈 木 町
電 話 (78) 311114
印刷所 旭 印 刷
電 話 (水 俣) 4101 番

津 奈 木



町民講座 赤崎地区 書道講座

第一と第四木曜日の夜、七時三十分を過ぎると何人かの受講生が赤崎漁村センターにきて、「ゴザや机を並べ始める。

昨年四月から地区の方々強い要望で、赤崎地区書道教室が開かれました。

毎回準備し練習が終わると必ずあと片づけを、きちんと元通りにします。

皆さん一人ひとりが学ぼうという意欲が旺盛であるので、少々面倒なことも立派にやり、毎回一心不乱に練習されています。

お互い気心の知れて、楽しい雰囲気は何よりも長く長続きする根源になつていきます。

「好きこそ物の上手なれ」と、皆さんほんとうに上達されました。

高見嘉司満先生も「二二」して頑張つておられます。

一言

水俣に住んでいる私の母は八十八才です。少し痴呆症の兆候が見え始めた三月の中ば転倒してしまい、大腿部の骨折と診断され手術を受けました。昼夜介護が必要となった今、だが、介護をするのかという問題に直面したわけです。兄妹それぞれの家族が仕事をもち、生活があります。当然のように介護する家族は生活のリズムもくるい、経済的、心理的負担がつきまといまいます。また介護者が、高齢であつた場合、その負担はますます大きくなると思います。国連の定義によると、65歳以上の老年人口比率が、7%をこえると高齢化社会と言われますが、一九九五年には14.5%、二〇二〇年には25.2%に達し、超高齢化社会になるといわれています。

人はだれもがさけて通れない老い、これに対応すべき色々な介護制度が次々と出来ています。

ショートステイ、ホームヘルパーの派遣、ボランティア・訪問看護指導、しかし今、どれだけの人がこの社会制度を活用できているのでしょうか？明日はわが身を考えてとき、何よりも子供や孫、配偶者にかこまれ、愛情に包まれた、介護を望むのは私だけでしょうか、老いにどう対応すべきかを改めて考えさせられる今頃です。

(上村正雄記)



油彩
サクレの丘 (一九六四)
境野一之作

袋小路を抜けて、サクレの丘を目指せ。歩むスピードは、生きるスピードに合わせよ。決して無理をせず、自分の生き方をせよ。

息を切らして、小走りに登ることはない。一歩一歩をふみしめよ。

そして、神の声をきけ。

庁舎美術館 (65)

生涯学習住民意識調査にご協力下さい。

教育委員会では、五月に生涯学習に関するアンケートを、町内在住の二十代から七十代の成人者を対象に実施します。各地区ごとに区長さんを通して、代表者の方へアンケート用紙を配布します。このアンケートは、今後の津奈木町の生涯学習を推進するための基礎資料として、活用させていただきますのでご協力をお願いいたします。

町民講座受講者募集

今年度も「学ぶ喜び、たのしみ」をテーマとして町民講座を開設します。人生八〇年代といわれるように人の一生は大幅に延びました。皆さん一人ひとりが生涯にわたる充実した生活を送るために、また、皆さんの学習のお手伝いをしたいと思います。

どうぞ余暇の楽しみとして是非ご参加下さい。なお、募集チラシを各家庭に配布します。



昨年度押し花(夜の部)

主 催・津奈木町教育委員会
受講料・一人一講座千円
対象者・町内在住の成人男女で
定員になり次第締切ります。

平成8年度 町民体育祭日程表

町民体育祭5種目の日程が津奈木町体育協会評議員会において下表のとおり決定しました。(町民皆スポーツにご協力下さい)

大会名	期 日	会 場
男子ソフトボール大会	5月12日	総合グラウンド
女子ミニバレーボール大会		B & G 体育館
野 球 大 会	8月 ¹³ ₁₄ 日	総合グラウンド
競 舟 大 会	8月15日	
陸上競技大会	10月10日	総合グラウンド

遊び人間大募集

津奈木町少年少女サークル活動に参加しませんか！



「厳冬ハイキング」ゲームに興ずる団員



ありがとうございました

小・中学校のみならず、これは野外活動とおして仲間をつくり、学校ではできないことをみんなで楽しく遊んでみようとするサークル活動です。

きつと楽しい思い出がきっとあります。なお、募集チラシを各小中学校へお願いしました。

押し花(絵)・寄贈

公民館のついでに三月実施しましたが、その折、町民講座押し花教室指導者、串山シズ子先生と高田芳枝先生から押し花の絵を寄贈して頂きました。絵は文化センター内に展示してあります。

- 二列目右から
- 富高 俊司 教務主任
田原 正和 生徒指導(三年副担)
深水 二郎 一年一組
徳尾恵里子 養護教諭
中村 成利 三年一組(三年主任)
橋本有紀子 三年副担
坂口 律子 一年副担
竹永 道子 庶務
松本 広隆 三年二組
- 一列目右から
- 吉田 美恵 一年二組
出水 勇二 二年主任
山下博之 事務主幹
五島 靖士 教頭
小嶋 靖令 校長
乙益 光子 津南学級
前田 文子 二年一組
新立 正也 二年二組
和田 邦博 一年三組(二年主任)



津奈木中学校

七年度の教職員異動で袋小学校から赤崎小学校長としてお世話になります犬童昭雄です。どうぞ宜しくお願いします。

三十年前に四年間勤務し、懐かしいですが、学校がすっかり一変しており、新たな気持ちでつくすべくと育つ赤崎小の教育に微力ではありますが邁進したいと思ひます。

風光明媚で人情豊かな地、そして、海上校舎として有名な赤崎小



赤崎小学校長 犬童 昭雄

四月一日付、鹿本郡植木町立校井小学校から、本町平国小学校に着任致しました石井憲子です。こちらに生まれて数日しか経っておりませんが、町民の方々の人間味あふれる言動に感動しております。又温泉の楽しみも味わ



平国小学校長 石井 憲子

豊かな自然と文化の香り高い津奈木町に勤務できますこと、たい



津奈木中学校校長 小嶋 靖令

生徒の健全育成は、学校だけでなく、地域や保護者の皆様のお力添えをいただき、生徒理解にも努めて楽しく学園づくりを推進しますのでよろしくお願い致します。

◎新しい校長先生よろしくお願ひします

七年度の教職員異動で袋小学校から赤崎小学校長としてお世話になります犬童昭雄です。どうぞ宜しくお願いします。

三十年前に四年間勤務し、懐かしいですが、学校がすっかり一変しており、新たな気持ちでつくすべくと育つ赤崎小の教育に微力ではありますが邁進したいと思ひます。

風光明媚で人情豊かな地、そして、海上校舎として有名な赤崎小



前赤崎小学校長 荒川 一誠

不登校などがなかったことだけがせめての置土産だと思っています。赤崎小学校の益々の発展を心より祈念しまして退職の挨拶いたします。



前平国小学校長 幸夫 喜多

この四年間津奈木中学校長として勤務が出来たことを心から町民の方々に感謝を述べたいと思ひます。その中で「自ら考え行動する生徒の育成」のテーマで、平成五・六年度文部省生徒指導総合推進校の指定を受けて実践を行ったことが最大の思い出です。この取り組みで、我々教師も勉強した生徒達も確かに変化した生活が出来たように思っています。津奈木は、社会教育で燃えています。緑と彫刻のある町から文化の里づくりとして活気があります。学校教育と社会教育が、いまって、地域の文化創造力を高めて地域の活性化がはかれると思ひます。お世話になりました。

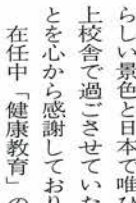


前津奈木中学校長 金森 満

◎御退職の校長先生ありがとうございました

教員生活最後の三年間を、素晴らしい景色と日本で唯一の海上校舎で過ごさせていただいたことを心から感謝しております。

在任中「健康教育」の発表、ボランティア協力校としての活動等保護者や地域の方々には大変お世話になりました。今三年間を振り返ってみて子供や先生達に何を残すことが出来たのだろうかと思うとはなはだ心もとない気がします。が、心配される深刻な「いじめ」や



前平国小学校長 幸夫 喜多

平国小学校が、教職四十年間の最後の場となりました。景趣絶の地で、人情これに劣らず、何も彼もが、私にとっては忘れられない思い出の所になりました。殊に天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず。言葉通り、に勤務できることは、たいへん幸せです。

伝統のある赤崎小学校の小さな歩みに深い御理解と御協力をお願い致します。

へん嬉しく思ひます。隣の水俣出身ですので幼い頃から本町とは関わり深く、先輩をはじめ、友人、知人が多数いますので心強く出発できました。教育界にも問題が山積みしています。特に、学力の向上と心の教育の徹底には、職員の英智と協力を結果し、微力ながら全力を傾注してまいりたいと存じます。

町内小・中学校 新しい先生方



津奈木小学校

- 一列目右から
- 田中 睦 三年一組
寺本 壽子 一年一組
松原 昭 校長
競 衛 教頭
白坂 辰彦 教務主任
農頭 昭勝 事務主幹
- 二列目右から
- 田中美紀子 二年二組
南部 文代 養護教諭
古里 直子 三年一組
前田 達夫 四年二組
- 三列目右から
- 柳迫マサ子 技師補
森 道子 主任技師
服部 和子 六年一組
本山 慎一 四年一組
塩村 勝広 五年一組
森崎 次郎 特殊学級
本山 裕子 二年一組
三橋 秀樹 六年一組
今岡 康則 五年一組
中川 晴子 育休中



赤崎小学校

七年度の教職員異動で四名代わりました。二十代三名、五十代一名が転入し、平均年齢が少し下がりました。全体的に若々しさにあふれ、エネルギー豊かな職員構成と思ひます。

児童の新生一年生は、男子四名と少ないですが赤崎小に早くつけこんで、全校児童45名、職員11名一丸となって、「なかよく、しっかりと考え、最後までやりぬく」の目標に向かって努力します。

- 一列目右から
- 森 安弘 六年担任
石原 公顕 一年担任
犬童 昭雄 校長
鶴田 和彦 教頭
田村 紀広 三・四年担任
濱口 尚子 二年担任
- 二列目右から
- 長船 洋子 五年担任
宮崎 尚美 養護教諭
松本真由美 海の子学級担任
梶原 由香 事務職員
辻 道 庁務



平国小学校

平国小学校 だより

学校入口から玄関近くまで見事に咲き誇った桜並木の下を新入学児童と上級生が仲良く登校して新学期がスタートしました。

本年度は、児童数八十四名、教職員数十四名の小規模校ですが、ティームティーチングの導入で、教員が一人増員となり、二人の教員が協力して、諸学習、諸活動を指導できるようになりました。

また、学校行事では、平国独自の釣り大会、かき打ち大会、敬老ばたもち会、学習発表会など多彩な行事や伝統芸能(平国六方踊り)にも力を入れています。

- 一列目右から
- 井島 光明 六年担任
森田 幸治 教頭
石井 憲子 校長
柳迫千登世 ひまわり学級
戸田 美穂 三年担任
- 二列目右から
- 村上 昭子 技師補
津奈木和宣 教務主任
勝田 成美 養護教諭
藤原 審二 五年担任
田中久美子 事務主任
上村みゆき 二年担任
濱田美保子 四年担任
谷川 理江 一年担任
田尻 則幸 T・T

公民館のつとめ

平成七年度初めての試みである「公民館のつとめ」が約二百五十名の町民の参加により無事終了することができ、津奈木町公民館活性化の基になったと、大変嬉しく思っています。

昨年十一月より準備にかかり、それぞれの町民講座受講者の方々に学習の成果の発表の場として、また各公民館長及び運営委員の研修の場として設定し、一年間のそれぞれの集約と自己実現の一つになる様努力しました。

公民館は、町民一人ひとりの教養の向上、健康の増進、情操の純化を図りながら、各自が自分という認識を高めると共に他の人々、近隣の方々と仲よく共生していく中で連帯感を深め、共通の話題を作り、一緒になって語らうを深めたり、食事を共にするようなどによって、より親密さを増進させ



平成八年度のモデル公民館も是非充実したものになり、更に他の全公民館がすべて同じ様に心を合わせて推進していただければ有難いと思います。

「町民講座」は、趣味と教養を一体化させながら、よりよい知的水準向上、技術の練磨により同じ趣味を通して、心の通じ合う何かを掴めるのではないのでしょうか。

着物の着付けを学習することによって、美の追求と日常生活の中



にも、また慶事の中でも、あでやかに着物を着ることが出来る喜びが味わえると発表されました。

英会話、手話共に珍しい工夫された発表をしていただきました。私達も時間が許したら習ってみたいという気持ちを起こさせました。

展示の部では、公民館ロビーに所せましと多くの作品を展示していただきました。短時間の練習の期間ではありましたが、やる気十分な意欲の成果としてすばらしい作品ばかりでした。今後とも町民講座を利用して益々腕を研がれることを祈っています。

少年少女サークル活動(5)

一日施設見学学習

七年度最後の活動を三月二十七日に実施し、参加者十二名を乗せたバスは見学地熊本市へと向かいます。途中休憩を入れ約二時間

後に到着。まず博物館へ行きプラネタリウム見学です。係の方の説明と無限大の星を見つめながら約五十分間の宇宙旅行を楽しみます。次は熊本城。お城の門まで連なる桜並木が寒さ混じりの雨の中をやって来る私達を歓迎してくれ、子供達は我先にと天守閣への一番乗りを目指します。後を追いかけて見たものは、外観の雄姿と、想像もつかない当時を偲ぶ貴重な品々で一瞬足を止めてしまいました。

最後は皆の一番の楽しみプールです。水かけっこやもぐり、背より深い所から慌てて水面に顔を出す子達と思いに遊びはしゃぐ姿を見ると、少々疲れ気味の体に元気を取り戻してくれました。



賛助出演していただきました、婦人部のおどり、コールつなぎ、及び中学生の皆さんほんとうにありがとうございました。



この話を読んで、私もこの物語と一緒に体験しているようでワクワクしました。

主人公、オ・ヤサシ巨人は身長八メートルもあり想像もつかない程の大きさです。孤児院からさらわれた八才の女の子は、オ・ヤサシ巨人を見て驚かず、安静にしている所が、とても不思議でした。

私だったら、きっと気絶してしまっただろう。

オ・ヤサシ巨人の二倍の大きさの九人の巨人がいるのにも驚きませんでした。オ・ヤサシ巨人とは全く感じが違う巨人です。オ・ヤサシ巨人は耳が大きく、心臓の音や寝息などどんな小さい音でも聞こえます。そんな小さい音でも聞こえたら、便利で耳を持っていればどんなに便利でしょう。オ・ヤサシ巨人は人間のおじいさんのような感じの巨人です。でも、九人の巨人は、全く対象的でまるで化物物のような巨人でした。人間を自分のえさにしてしまふ、とても恐ろしい巨人です。夜になると、色々な国へ行き人間の子供を食べてしまいます。オ・

読書感想文

「オ・ヤサシ巨人BFG」

津奈木中2年 歟本 友里

この本は、今まで読んだ物語の中で一番おもしろく、心に残った物語です。私はこの本の中に吸い込まれ、一緒にハラハラ・ドキドキする冒険をしていたような気がする物語でした。おもしろくて、次々とページをめくっていました。気が付くといつの間にか終わってしまった。また一緒に冒険できるような物語に巡り合えたらいいなあ。

地域とともに

西 滋子さん(68)

(大泊)

菜種梅雨が落ち着きかけたある日、作物の収穫への楽しみに思いをはせながら植付け作業が忙しくなっているのを承知の上、ご無理を押して大泊地区の西さんをお訪ねした。



お嫁さんのまり子さんと一緒に

きで私自身よく足を運ぶ一人なので。

お話を伺う時も、お嫁さんとおつづきの御馳走になりながらだったが、何を頂いてもおいしくついつい話がそちらへと傾く。昔ながらの母の姿に敬いの念を感じ、努力が足りない自分にハッパ

をかける。

西さんは若い時教壇に立たれた経験もあり、また、昨年末で民生委員として三千年間ご活躍頂いた。他に楽しみの一つとして、津奈木の短歌を詠む会にも所属され、館報の紙面でもおなじみである。

これまでの永い年月を、地域婦人会、JA婦人部、民生委員と多方面で尽力下さった方であるが、現在はお嫁さんのまり子さんに義母の味を伝承中で、穏やかに日々をお過ごしであり、幸せのおすそわけを頂いた気分です。

お詫び 前号の平野新一さんは、平野新市さんの誤りでした。



わが町の文化財・石造物(9)

津奈木中学校東、城山の丘に三部塔がある。

正面、写大乗妙典三部塔
横97cm、縦242cm
右面、寛政十三庚寅 八月吉日
徳富太善次義信敬書之
左面、英彦智妙坊一願

並等利益禱而已
爲現二世迷地國満
書写謹書

中村津南は津奈木手永の行政を司る中心であると共に、教育の発祥の地でもある。

この地に津南中学校が開校し、現津奈木中学校として、数多くの卒業生を送り出した本町唯一校の

短歌

宮崎 優選

寺本ツルヲ

キララギの凍てつく朝の娘の電話

声の調子に身体診るらし

白浜美和子

腕のごとき大根石垣のはさまに

生そて人の目をひく

柳迫いづも

庭隅の五衛門風呂に凍てつきし今朝の水は一日解けざり

福田八重子

公園をみつめて高しヒロージュの春の風に真向かい立つ

野田浦子

ひともののおだまき庭に見つけ日暮るるまで草取り続く

西滋子

ぼつぼつと残れし大根引ききたり亡き母の味今も守りぬ

肥後狂句

宮崎 優

櫻前線 よう楽しんだ酒さくら

耳にたこ 本人気づかんボケの始まり

櫻前線 迫り来て心つきく

耳にたこ 一人でマイク握りしめ

櫻前線 どこか咲いとるちゅうて飲む

耳にたこ 笑って聞いてやるつらさ

櫻前線 孫は大学連れちいた

耳にたこ ドモはしとらん判つとる

櫻前線 日本の地図は長きアモン

耳にたこ 勉強しろの口癖嫌いで

す (次笠) 楽天家 気にかかる

一笠二笠つ六月十三日まで

つなき文化センターへ。

更生保護司を顧みて

開田 正

更生保護司とは何んぞや、いの一歩に誰が思う事でしょう。筆者もそんな気がしてならなかった。

有志の勧めもあって、法務大臣の委嘱を受け保護司の要職についた。そこで保護司の職務内容について簡単に説明したいと思う。

各県毎に保護司連盟があり、その郡部に支部がある。総称を南北地区水俣分会と呼んでいる。

津奈木町は、水俣市と分会を形成し水俣二〇名、津奈木町三名、計二十三名に組織されて居る。

本町における地区分担任は、大字津奈木一名、大字岩城一名、大字福浜一名でそれぞれの地区を担当

る運動を展開している。

水俣市の教育委員会を中心に市教育課と本町の教育課の職員も参加して、自動車パレードを行ない市内を一巡する。津奈木町へも三号線沿いの巡回して居る。筆者は津奈木町におけるパレードを、

ないように温かく迎え入れ、更生を約束し誓い合せてこそ保護司としての冥利に尽きるものと思う。

万葉の昔「いにしへの奈良の都の八重桜けふこのえに匂いぬるかな」と歌われた。奈良の八重桜のごとく、清白優雅な気品に満ち

我が郷土津奈木をこよなく愛し乍ら青少年の非行防止に、町民皆一人のこらず目を向け、犯罪のない清らかな町づくりを願い願うものであります。

(元保護司)

新会員 椎葉豊子